

# プログラム

プログラムは、大学院における専門性の明確化を図り、質の高い人材の育成を進めていく教員および学生の集団です。言い換えれば、プログラムは研究領域ごとに独自のミッションのもと固有のカリキュラムを構成し、学生はその枠のもとで高度な専門人の基盤を築き、先端的なプロジェクトを通して実践する専門人の能力を身につけます。大学院生はプログラムやコースが定めるガイドラインに沿って研究を進めていきます。

## 1. 政策・メディア研究科 プログラムチェアパーソン・学習指導一覧

大学院学習指導主任： 一ノ瀬 友博

プログラム名	略号	チェアパーソン	学習指導
グローバル・ガバナンスとリージョナル・ストラテジー Global Governance and Regional Strategy	GR	田島 英一	加茂 具樹
ヒューマンセキュリティとコミュニケーション Human Security and Communications	HC	國枝 孝弘	藤田 護
政策形成とソーシャルイノベーション Policy Making and Social Innovation	PS	柳町 功	東海林 祐子
認知・意味編成モデルと身体スキル Cognition, Sense-Making & Biophysical Skills	CB	仰木 裕嗣	大堀 壽夫
環境デザイン・ガバナンス Environmental Design and Governance	EG	巖 網林	大木 聖子
エクス・デザイン X-Design	XD	藤井 進也	松川 昌平
サイバーインフォマティクス Cyber Informatics	CI	服部 隆志	三次 仁
先端生命科学 Systems Biology	BI	富田 勝	黒田 裕樹

※プログラムのメンバーリストおよびチェアパーソン・学習指導に関する最新の情報は、「塾生サイト」にて確認してください。

「プログラムチェアパーソン・学習指導 メンバー」:

<https://www.students.keio.ac.jp/sfc/gsmg/class/registration/chairpersons-academicadvisors.html>

## 2. 登録プログラムの変更手続き

既に登録しているプログラムを変更する場合には、下記の要領で(1)「プログラム変更理由書」(2)「プログラム変更届」の順に書類を提出してください。書式は「塾生サイト」からダウンロードしてください。

塾生サイト「各種申請」: <https://www.students.keio.ac.jp/sfc/gsmg/procedure/procedure/>

### (1) 「プログラム変更理由書」の提出

プログラム変更理由書にプログラム変更の理由を詳細に記入し、主査または指導教員(研究科委員に限る)の承認(署名)を受けて、学生本人が提出してください。提出後、(2)で面談が必要になりますので、変更前と変更後のプログラムチェアパーソンにアポイントをとってください。(学事担当からは、変更前後のプログラムチェアパーソンに変更理由を連絡します。)

申請者 : 学生

申請締切: 随時(ただし、最終学期のプログラム変更は認められません)

申請先 : A館1階事務室学事担当窓口

申請書類: プログラム変更理由書(所定用紙)

### (2) 「プログラム変更届」の提出

変更前と変更後のプログラムチェアパーソンと面談を行い、プログラム変更届にプログラムチェアパーソン2名の承認(署名)を受けて、学生本人が提出してください。(1)(2)の提出書類をもって、研究科委員会の承認を受け、プログラム変更が完了し次第、学事担当から本人に連絡します。

申請者 : 学生

申請締切: 随時((1)「プログラム変更理由書」を提出していること  
ただし、最終学期のプログラム変更は認められません)

申請先 : A館1階事務室学事担当窓口

申請書類: プログラム変更届(所定用紙)

申請期日: 研究科委員会開催の9日前まで

## プロフェッショナル育成コース

プロフェッショナル育成コースは、主に修士課程の学生に対して、修了後に高度なプロフェッショナルとして活躍する一定のキャリア領域を想定したカリキュラムを提供し、コース毎に「サティフィケート（修了証）」を発行するものです。これらのコースは、政策・メディア研究科の修士課程入学後に希望するコースの履修を申請し、担当教員による審査に合格した場合に履修が認められるものです。サティフィケートを修得するための条件はそれぞれのコースによって異なりますので、詳しくは【第6章 2.各コースの説明】を参照のうえ、不明な点はコース担当者に確認してください。

コース名	略号	特徴
環境イノベータ	EI	人文科学と自然科学の枠を超えた、国際化対応の分野融合プログラムで未来創造型環境リーダーの育成を目的としています。
社会イノベータ ※修士のみ	SI	行政、ビジネス、非営利組織で必要とされる、事業センスと公益センスを兼ね備えた人材の育成を目的としています。
グローバル環境システムリーダー ※2019年度以降は新規募集停止	GESL	環境、エネルギー、ICT、政策、国際関係、社会システムの各領域を統合し、グローバルな環境変化を発見、分析、対応するグローバル環境システムを創出できる人材の育成を目的としています。
イノベティブ・フューチャー・ストラテジスト（データサイエンス）	IFRS	データサイエンスの知識や技術を活用し、ストラテジストとしての実践知を兼ね備えた参謀型人材の育成を目指しています。
サイバーセキュリティ	CS	サイバーセキュリティのに関する知識と、実践的なスキルを備えたプロフェッショナルの育成を目的としています。

## 授業時間帯

授業時間帯はキャンパスごとに異なります。必ず各学部・研究科の時間割で確認してください。また、遠隔授業などでは、運用の都合上、随時変更されることがあります。

定期試験の時間帯は、変更になる場合がありますので注意してください。

時限	SFC	三田・日吉・矢上
1時限	9:25-10:55	9:00-10:30
2時限	11:10-12:40	10:45-12:15
3時限	13:00-14:30	13:00-14:30
4時限	14:45-16:15	14:45-16:15
5時限	16:30-18:00	16:30-18:00 ※日吉 (SDM) は、17:15-18:45
6時限	18:10-19:40	18:10-19:40 ※日吉 (SDM) は、19:00-20:30
7時限	19:50-21:20	—

# 緊急時と全塾的行事における授業の取り扱いについて

---

## 1. 緊急時における授業の取り扱いについて

台風・大雨・大雪・地震等の各種自然災害や、大規模な事故等による鉄道等交通機関の運行停止、その他緊急事態の発生により、休講措置をとらざるを得ない場合は keio.jp ポータルサイト (<https://portal.keio.jp>) および塾生サイトを通じてお知らせします。

〈その他の注意事項〉

授業開始後に緊急事態が発生した場合は、状況により授業の短縮や早退など別途措置を講じます。

掲示や構内放送、keio.jp ポータルサイトおよび塾生サイトによる大学からの指示に従ってください。

## 2. 全塾的行事における授業の取り扱いについて

### (1) 野球早慶戦当日の授業の取り扱い

毎年、春学期は5月下旬～6月上旬、秋学期は10月下旬～11月上旬の土曜日と日曜日に行われます。野球早慶戦が月曜日以降に延びた場合、学部設置科目と大学院設置科目で授業の取り扱いが異なります。

月曜日以降の授業の扱いは、当日朝8時40分以降に keio.jp ポータルサイトおよび塾生サイトにて告知します。なお、試合結果は東京六大学野球連盟オフィシャルサイトで確認してください。

塾生サイト「早慶戦における授業の取扱い」：<https://www.students.keio.ac.jp/com/class/schedule/sokei.html>

東京六大学野球連盟オフィシャルサイト：<http://www.big6.gr.jp/>

### (2) 三田祭期間の授業の取り扱い

11月下旬に開催される三田祭期間（準備期間および後片付け期間を含む）は、学部・大学院とも休講となります。なお、看護医療学部の実習科目は平常通り開講します。

### (3) その他

1月10日（福澤先生誕生記念日）は休校です。

## 3. その他

授業の取り扱いに変更が生じる場合は、keio.jp ポータルサイトおよび塾生サイトに掲載しますので十分注意してください。